

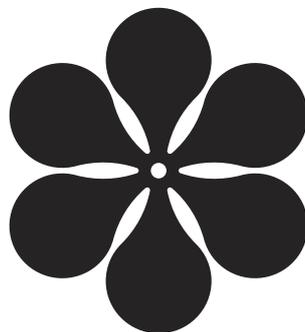
---

令和 2 年度

# 学生募集要項

デザイン研究科  
博士前期課程

【 推 薦 選 抜 】



札幌市立大学大学院

GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

Administrative Office / Graduate School of Design  
Geijutsu-no-mori 1, Minami-ku, Sapporo 005-0864 Japan

---

## アドミッション・ポリシー〈入学者受け入れ方針〉

本課程は、地域社会全体に内在する様々な課題に対してデザインによる解決策を教育・研究することにより、高度で専門的なデザイン能力を持った職業人の育成を目指し、産業・芸術・文化等の振興、地域再生・活性化などの貢献を果たすことを目的としています。

この目的を達成するために、本課程が求める学生像は次のとおりです。

### 【デザイン研究科 博士前期課程の求める学生像】

- 1 デザインに関する基礎的知識を備え、豊かな感性と深い見識を持ち、人間重視の視点からデザインの発展に寄与できる人
- 2 各種のデザインを統合し、先導的なプロジェクトを主体的・戦略的に展開することに意欲のある人
- 3 デザインを通じ、地域を創成していくリーダーとして文化・産業の発展に貢献する意思を持った人

# 目 次

|    |              |    |
|----|--------------|----|
| 1  | 募集人員         | 2  |
| 2  | 選抜日程         | 2  |
| 3  | 出願資格         | 2  |
| 4  | 推薦要件         | 2  |
| 5  | 入学者選抜方法      | 3  |
| 6  | 出願手続         | 5  |
| 7  | 合格者発表        | 8  |
| 8  | 入学手続及び初年度納付金 | 9  |
| 9  | 入試成績の開示      | 10 |
| 10 | 試験会場案内       | 11 |
|    | 研究指導担当教員一覧   | 12 |

## 1 募集人員

| 専攻                | 分野         | 入学定員     | 募集人員 |
|-------------------|------------|----------|------|
|                   |            |          | 推薦選抜 |
| デザイン研究科<br>デザイン専攻 | 人間空間デザイン分野 | ※<br>18名 | 9名   |
|                   | 人間情報デザイン分野 |          |      |

※入学定員18名のうち、推薦選抜9名、一般選抜9名、社会人特別選抜及び私費外国人留学生特別選抜 各若干名。社会人・私費外国人留学生特別選抜の若干名は、入学定員18名に含みます。

## 2 選抜日程

出願期間：令和元年6月21日（金）～6月28日（金）

試験日：令和元年7月20日（土）

合格者発表：令和元年8月1日（木）

## 3 出願資格

次のいずれかに該当する者としてします。

(1) 日本の大学を令和2年3月卒業見込みの者

(2) 高等専門学校専攻科を令和2年3月修了見込みの者で、大学評価・学位授与機構から令和2年3月までに学士の学位を授与される見込みの者

※合格した者が、令和2年3月までに学士の学位を授与されなかった場合は、入学許可を取り消します。

## 4 推薦要件

次のいずれにも該当し、所属する大学の学部長、高等専門学校の校長が責任をもって推薦できる者としてします。

(1) 出願時まで単位を修得した科目の65%以上が優秀な成績である者

※優秀な成績とは、点数評価で満点の80%以上に相当する評価とする

※高等専門学校専攻科修了見込みの者については、専攻科入学前に在学した高等専門学校本科等において、卒業前2年間で修得した科目を含む

※大学に編入学した者については、編入学前の学校等において、直近2年間で修得した科目を含む

(2) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

## 5 入学者選抜方法

### (1) 選抜方法

入学者の選抜は、面接・試問の評価及び研究計画書等の提出書類の内容を総合的に判定して行います。

なお、判定の結果、受験者の評価が合格基準に満たないと認められる場合には、合格者を募集人員よりも減ずることがあります。

| 科目名等  | 内容                             |
|-------|--------------------------------|
| 面接・試問 | 研究計画に関するプレゼンテーション及び面接・試問を行います。 |

#### ※面接・試問について

面接・試問は、20分間で行います。はじめに、入学後の研究計画について10分以内のプレゼンテーションを行い、その後、当該研究計画、専門知識、進学意欲及び社会性等についての面接・試問を行います。

プレゼンテーションでは、パソコン及びプロジェクターに限り使用することができます。それ以外のものを持ち込むことはできません。パソコンを使用する場合は、プレゼンテーションで使用するデータ又はパソコン本体を必ず持参してください。なお、出願時に「本学のパソコンを使用」、「パソコン本体を持参」、「パソコンを使用しない」のいずれかを選択することができますが、選択した内容を変更することはできません。

#### 【本学のパソコンを使用する場合】

- ・パソコンのOS及び使用できるアプリケーションは次のとおりです。  
OS/Windows 10、アプリケーション/PowerPoint 2016、Adobe Acrobat Reader DC  
OS/macOS、アプリケーション/PowerPoint 2016 for Mac、Adobe Acrobat Reader DC
- ・データは、USBメモリーに格納し、必ず持参してください。
- ・データ作成後、他のパソコンで正常に動作することを必ず確認してください。
- ・面接・試問開始前に、使用するデータを本学のパソコンへコピーしてもらいます。
- ・持参したデータが正常に動作しない場合は、印刷物によるプレゼンテーションを行っていただきますので、必ず使用するデータの印刷物を持参してください。
- ・他の受験者とのUSBメモリーの共用はできません。

#### 【パソコン本体を持参する場合】

- ・使用できるパソコンのOSは Windows または Mac OS のいずれかとします。OSのバージョン及び使用するアプリケーションは任意とします。
- ・本学のプロジェクターとは「ミニD-sub15ピン」で接続します。Macパソコンを持参する場合は、「ミニD-sub15ピン」に変換できるコネクタを持参してください。
- ・データは、パソコン本体に保存されているものとは別に、予備としてUSBメモリーに格納し、持参してください。
- ・面接・試問開始前に、使用するパソコンの動作確認をしてもらいます。
- ・持参したパソコンが正常に動作しない場合は、予備のUSBメモリーに格納したデータを本学のパソコンにコピーし、プレゼンテーションを行っていただきます。
- ・本学のパソコンにおいても正常に動作しない場合は、印刷物によるプレゼンテーションを行っていただきますので、必ず使用するデータの印刷物を持参してください。
- ・他の受験者とのパソコンの共用はできません。

※本学のパソコンを使用する場合、パソコン本体を持参する場合、いずれの場合もインターネットへの接続はできません。

## (2) 評価基準

面接・試問においては、研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価します。

## (3) 面接の時間割・会場

### ① 時間割

各受験者の集合時刻は、受験票送付時に通知します。

### ② 会場

札幌市立大学 芸術の森キャンパス（札幌市南区芸術の森1丁目）

## (4) 受験上の注意事項

- ① 試験当日は、集合時刻までに指定された面接控室に入室し、着席してください。集合時刻は、受験票送付時に通知します。
- ② やむを得ず集合時刻に遅刻した場合は、集合時刻から20分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- ③ 当日の持参用具は次のとおりです。

・受験票

・面接・試問において、パソコンを使用する場合、使用するデータ又はパソコン本体、使用するデータの印刷物

※ データの印刷物は、パソコンが使用できない時に限り配付することができます。

- ④ 面接・試問のプレゼンテーションでパソコンを使用する受験者は、面接・試問開始前に、データのコピー及び動作確認（パソコン持参の場合は、動作確認のみ）を行いますので、試験監督者の指示に従ってください。
- ⑤ **携帯電話等は、面接控室に入る前に必ず電源を切ってください。**
- ⑥ 試験当日は、受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑦ 試験当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験会場の実施本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は、入学手続等の際に必要**となりますので、**試験後も大切に保管**してください。
- ⑧ 受験票は、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- ⑨ 試験当日、キャンパス内で試験に関係のない場所へは立入禁止とします。
- ⑩ 上履きを用意する必要はありません。
- ⑪ 試験会場及びその周辺で合格電報、レタックス等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブルが生じてても責任を負えませんので注意してください。
- ⑫ 試験会場内の下見はできませんが、試験会場までの所要時間は、事前に確認しておいてください。
- ⑬ その他必要が生じた場合は、受験票送付の際に併せて通知します。

## 6 出願手続

### (1) 出願期間

令和元年6月21日(金)～6月28日(金) <消印有効>

### (2) 出願方法

出願書類は、所定の出願用紙、封筒を用い、必ず「書留速達」で郵送してください。持参による受付は行いません。

### (3) 出願先

〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目  
札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

(4) 出願書類

| 出願に必要な書類 |                        | 作成方法等   |
|----------|------------------------|---|
| A票       | 入学志願票                  | 必要事項をもれなく記入してください。<br>縦4 cm×横3 cmの写真（正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの。白黒・カラーいずれも可）の裏面に志望研究科、氏名を記入し、A票、B票、C票の合計 <b>3か所</b> の写真貼付欄に、はがれないように全面的り付けしてください。なお、 <b>3枚とも同じ写真として</b> ください。  |
| B票       | 写真票                    |   |
| C票       | 受験票                    |   |
| D票       | 受験票送付用封筒               | 郵便番号、受験票送付先の住所、志願者氏名を明記し、 <b>372円（速達料含む）の切手を貼付</b> してください。  |
| E票       | 出願用封筒                  | 「志願者」欄を記入した上で、出願書類等を全て同封して書留速達で送付してください。  |
| F票       | 履歴書                    | 「学歴」等を記入してください。<br>※様式は本学ウェブサイトよりダウンロードできます。（パソコン等による入力可。ただし、様式頁数の変更はできません。）  |
| G票       | 研究計画書                  | 大学院における希望する研究内容等を記入してください。<br>※様式は本学ウェブサイトよりダウンロードできます。（パソコン等による入力可。ただし、様式頁数の変更はできません。）   |
| H票       | 推薦書                    | 所属する大学の学部長、高等専門学校の校長が作成し、厳封したものを提出してください。<br>※様式は本学ウェブサイトよりダウンロードできます。（パソコン等による入力可。ただし、様式頁数の変更はできません。）  |
|          | 入学検定料の振替払込受付証明書（お客さま用） | 入学検定料 <b>30,000円</b> をゆうちょ銀行又は郵便局で納付し、領収印を受けた振替払込受付証明書（払込用紙の一番右端）を出願用封筒（E票）に同封してください。証明書には、受験者本人の住所、氏名、電話番号及び志望研究科等を必ず記入してください。<br>なお、払込手数料は本人負担です。   |
|          | 成績証明書                  | （1）日本の大学を卒業見込みの者<br>在学中の大学が発行する成績証明書（なお、在学中の大学に編入学した者は、編入学前の学校等が発行する成績証明書も提出してください。）<br>（2）高等専門学校専攻科を修了見込みの者<br>在学中の高等専門学校専攻科、及び専攻科入学前に在学した高等専門学校本科等が発行する成績証明書<br>※いずれも <b>厳封したもの</b> を提出してください。<br>※いずれも成績評価方法（各成績の点数評価）がわかる書類を添付してください。 |
|          | 卒業（修了）見込証明書等           | 在学の大学等が発行する卒業（修了）見込証明書（なお、高等専門学校専攻科を修了見込みの者は、高等専門学校で作成された学位を授与される見込みであることの証明書（様式任意）も提出してください。）<br>※いずれも <b>厳封したもの</b> を提出してください。  |

注) 1. 書類への記入は黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。

なお、消せるボールペンは使用不可です。

注) 2. 証明書が現姓と異なる場合は、戸籍抄本等、改姓したことを証明できる書類を提出してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
- ② 出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。
- ③ 受験票は、出願受付後、本人あてに送付します。試験期日の5日前までに受験票が届かない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までお問い合わせください。
- ④ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 一度受理した出願書類及び入学検定料は、返還しません。
- ⑥ 出願にあたって、指導を受けようとする研究分野の教員（12ページの『研究指導担当教員一覧』参照）と事前に連絡を取り、入学後の研究等について必ず相談してください。教員の連絡先は、本学のウェブサイトに掲載している「教員一覧」を参照してください。教員への連絡方法が分からない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

(6) 身体に障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学大学院に入学を志願する者で身体に障がい等（学校教育法施行令第22条の3に定める程度）のある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、令和元年5月31日（金）までに札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）へご相談ください。

## 7 合格者発表

### (1) 発表日時

令和元年8月1日(木) 10:00

### (2) 発表方法

合格者受験番号を次の場所に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

札幌市立大学 芸術の森キャンパス (札幌市南区芸術の森1丁目)

### (3) インターネットによる合格者受験番号の提供

本学のウェブサイト合格者受験番号を掲載します。

(掲載時刻は、合格者発表日の10:00頃を予定しています。)

### (4) 注意事項

- ① 合格者発表について、電話、電子メール、郵便等による問い合わせには応じられません。
- ② インターネットによる合格者受験番号の提供は、合格の公示に代わるものではありません。
- ③ 受験番号の読み違い等により入学手続に間に合わなかった場合でも、その後の手続は一切認めませんので、注意してください。

## 8 入学手続及び初年度納付金

### (1) 入学手続

#### ① 入学手続期間

令和元年8月1日(木)～8月7日(水) 〈最終日の17:00まで〉

※期限までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。

#### ② 入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

入学手続は、必要な書類を揃え、「本人持参」又は「郵送」により行ってください。

#### ③ 入学手続場所等

ア 持参による手続(土・日曜日の受付は行いません。)

受付時間：9:00～17:00

手続場所：札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課(札幌市南区芸術の森1丁目)

イ 郵送による手続

事前に電話連絡の上、「書留速達」で郵送してください。手続期間内必着とします。

送付先：〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

### (2) 初年度納付金

#### ① 入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付する必要があります。

ア 札幌市内居住者 141,000円

イ 上記以外の者 282,000円

(注)「札幌市内居住者」とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が入学の日の1年前から引き続き札幌市の区域内に住所を有することが住民票で確認できる者を指します。

#### ② 授業料

ア 金 額 年額 535,800円

イ 納付方法 入学後に前期(4月)、後期(10月)の2回に分けて徴収します。

#### ③ その他

ア 在学中に授業料が改定になった場合は、改定後の額となります。

イ 傷害保険料等の諸経費については、別途お知らせします。

## 9 入試成績の開示

本学大学院の入学者選抜試験を受験した者は、次により当該入学者選抜試験に係る個人成績の開示を請求することができます。

### (1) 請求の方法

受験者本人が直接窓口で請求してください。郵送による請求はできません。

### (2) 開示する内容

総合判定結果をA、B、C、Dの4段階で開示します。

### (3) 受付・開示期間

令和2年5月1日（金）～5月29日（金）（ただし、土・日曜日、祝日を除く。）

### (4) 受付・開示時間

9：00～17：00

### (5) 開示する場所

札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課（札幌市南区芸術の森1丁目 TEL 011-592-2371）

### (6) 請求に必要な書類

受験票（本人であることを確認します。本学在学生については、学生証でも可。）

〈個人情報の取り扱いについて〉

出願書類により取得した個人情報については、入学者選抜の目的以外には使用しません。ただし、個人を特定しない形で統計資料等に使用する場合があります。

## 10 試験会場案内

### ◆デザイン研究科試験会場

札幌市立大学 芸術の森キャンパス  
(札幌市南区芸術の森1丁目)

#### 【案内図】



【アクセス】地下鉄南北線「さっぽろ駅」－(地下鉄南北線 約17分)→同「真駒内駅」  
→真駒内駅前2番のりば－(中央バス 約12分)→「札幌市立大学前」下車。  
徒歩 約3分。

※上記の所要時間はあくまで目安です。

天候等による交通機関の遅れ等を考慮して、時間に余裕をもって来場してください。

## 【研究指導担当教員一覧】

### 人間空間デザイン分野

| 氏名     | 職名  | 区分           | 研究内容  |
|--------|-----|--------------|---|
| 齊藤 雅也  | 教授  | 主指導教員<br>資格者 | 都市・建築環境デザイン、熱環境設計・評価、建築設備計画、住まい方・住みこなし、住環境教育（住育）        |
| 山田 良   | 教授  | 主指導教員<br>資格者 | 建築デザイン、空間デザイン、環境デザイン、環境芸術研究、建築設計、ランドスケープデザイン、国際プロジェクト連携 |
| 椎野 亜紀夫 | 准教授 | 主指導教員<br>資格者 | 緑地計画、公園デザイン、遊び場、こども、スケッチ分析、空間解析、GIS                     |
| 森 朋子   | 准教授 | 副指導教員<br>資格者 | 都市計画、都市デザイン、地域保全計画、歴史的集落・町並み、文化遺産                       |
| 山田 信博  | 准教授 | 主指導教員<br>資格者 | 建築設計、居住計画、リノベーション、既存ストック活用                              |
| 大島 卓   | 講師  | 副指導教員<br>資格者 | 環境デザイン、ランドスケープデザイン、近代化産業遺産の動態保全、地域再生                    |
| 片山 めぐみ | 講師  | 副指導教員<br>資格者 | コミュニティデザイン、建築計画、環境心理・行動学                                |

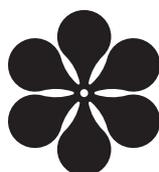
### 人間情報デザイン分野

| 氏名     | 職名           | 区分           | 研究内容   |
|--------|--------------|--------------|--|
| 石井 雅博  | 教授<br>(研究科長) | 主指導教員<br>資格者 | デザイン心理学、認知、感性、画像処理、バーチャルリアリティ、行動・運動、眼球運動、インタラクション、脳計測、心理物理学、情報工学 |
| 安齋 利典  | 教授           | 主指導教員<br>資格者 | プロダクトデザイン、デザインマネジメント、デザインプロセスとデザインの役割、ヒューマンセンタードデザイン、ウェブデザイン     |
| 柿山 浩一郎 | 教授           | 主指導教員<br>資格者 | 情報プロダクト評価、インタラクションデザイン評価、実験室実験、感性情報学                             |
| 細谷 多聞  | 教授           | 主指導教員<br>資格者 | プロダクトデザイン、メディアアート、デジタルデザイン、コンテンツデザイン                             |
| 若林 尚樹  | 教授           | 副指導教員<br>資格者 | 情報デザイン、インタラクションデザイン、ワークショップデザイン、学びのデザイン                          |
| 張 浦華   | 准教授          | 主指導教員<br>資格者 | 感性情報学、感性評価、暮らしの道具デザイン、セラミックデザイン                                  |
| 藤木 淳   | 准教授          | 主指導教員<br>資格者 | メディア芸術表現、コンテンツデザイン、表現原理、計算哲学                                     |
| 三谷 篤史  | 准教授          | 主指導教員<br>資格者 | メカトロニクス、アクティブノイズコントロール、トライボロジー、マイクロパーツフィーダ、機械力学                  |
| 金 秀敬   | 講師           | 主指導教員<br>資格者 | 感性価値、検証計画、マルチモダリティ、エクスペリエンスデザイン                                  |
| 松永康佑   | 講師           | 副指導教員<br>資格者 | コンピュータグラフィックス、仮想身体、インタラクティブアート、ゲーム                               |

希望する分野の主指導教員資格者の中から1名を選び、研究計画書【G票】の「希望する研究指導教員」欄に記入してください。

学生1名につき1名の主指導教員を定めます。主指導教員が必要と認めた場合は、主指導教員の他に副指導教員を定めることができますので、指導を受けようとする主指導教員と相談のうえ決めてください。副指導教員となることができるのは、主指導教員資格者または副指導教員資格者です。





札幌市立大学大学院

GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

---

【入試に関する問合せ先】

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目

TEL:011-592-2371 FAX:011-592-2374

e-mail : [gakusei@jimu.scu.ac.jp](mailto:gakusei@jimu.scu.ac.jp)

<http://www.scu.ac.jp/>

---